

# 西之島の火山活動解説資料

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

## ＜火口周辺警報（入山危険）が継続＞

西之島では、火口から概ね 1.5km 以内では大きな噴石に警戒してください。  
本日（17 日）18 時 00 分に火口周辺警報（入山危険）を切替えました。

## ○ 活動概況及び防災上の警戒事項

海上保安庁、海上自衛隊等の観測によると、2013 年 11 月以降、西之島では活発な噴火活動が確認されていました。

2015 年 11 月 17 日には噴火を確認し、火口の南西側 1 km 程度まで噴石等を飛散させたほか、観測中の航空機で爆発音や空振を確認しています。

しかし、その後は噴火は観測されていません。11月下旬以降は、溶岩の流出もほぼ停止しているものとみられ、島の面積の拡大も停止しています。12月以降は地表面温度の低下が確認されています。

表面的な活動に低下が認められるものの、これまで2年以上活発な火山活動が続いてきたことから、火口から概ね1.5km以内では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。



図1 伊豆・小笠原諸島の活火山分布、及び西之島の位置図

西之島は、東京の南約 1000km、父島の西約 130km に位置します。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。

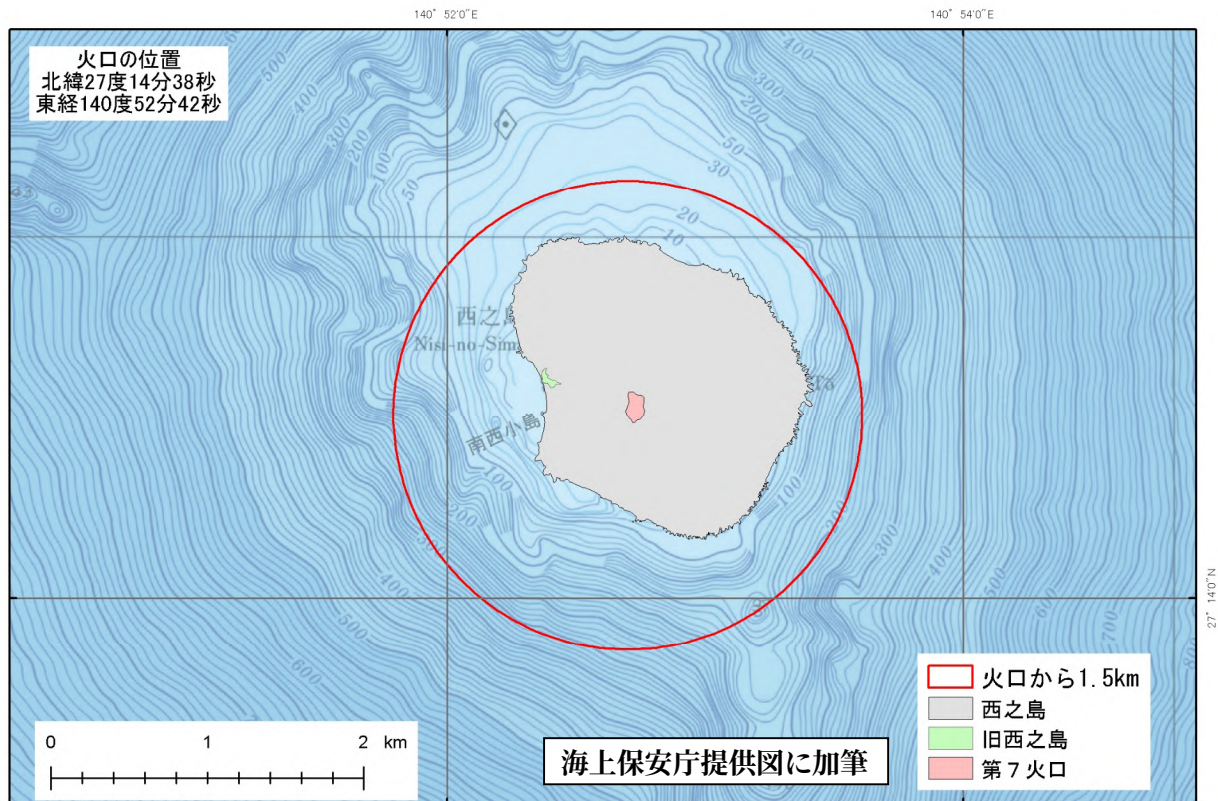


図2 警戒が必要な範囲（西之島の第7火口から概ね1.5km以内の範囲）

- ・本日（17日）18時00分に火口周辺警報（入山危険）とあわせて、火口位置から半径0.9海里以内の周辺海域警戒とする火山現象に関する海上警報を発表しています。